

増設用スピーカ選択ユニット

品番 **WK-430**

取扱説明書 (工事説明付)

- この説明書と添付の保証書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。そのあと大切に保存し、わからないとき再読してください。
- 保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。

保証書別添付



このたびは、パナソニック増設用スピーカ選択ユニットをお買い上げいただきましてまことにありがとうございました。

目次

●取扱説明

安全上のご注意	2
概要	3
各部の名称と働き	3

●工事説明

電力増幅ユニットからの入力系統の分けかた	4
■スピーカ回線の最大容量	4
■スピーカ回線系統の分けかた	4
内部設定	6
■内部設定について	6
■リモコンリレーユニットWU-R31、BGM放送モード 選択ユニットWU-R35を使用するときの設定	7
■優先順位の設定	7
ダイオードマトリクスボードWU-Z50の組み込みかた	8
■組み込みかた	8
■後面コネクタ	9
接続のしかた	10
■後面コネクタの接続のしかた	10
■WK-420に本機を増設するときの接続	11
■スピーカ20回線でWU-R31を使用する場合の接続	12
■スピーカ出力端子の接続のしかた	13
定格・付属品	14
■定格	14
■付属品	14
保証とアフターサービス	15

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

警告

工事は販売店に 依頼する



工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

- 必ず販売店に依頼してください。

不安定な場所に 置かない



落下などでけがの原因となります。

禁止

- 必ずラックに組み込んでください。

分解しない、 改造しない



火災や感電の原因となります。

分解禁止

- 修理や点検は販売店にご連絡ください。

■取り扱い上のごお願い

本機を設置の際は

主となる装置の説明書を参照するなど、システムの概要・仕様を十分ご理解いただき、今一度ご確認のうえ設置してください。

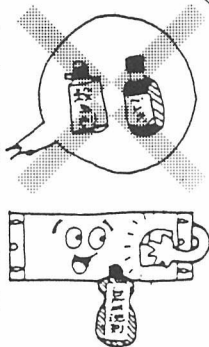
ご使用いただく電源電圧は DC24Vです。

- 専用のケーブルで接続してください。



お手入れ

- ベンジン、シンナーは、絶対に使用しないでください。ケースが変色することがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際はその注意書に従ってください。
- ケースの汚れは乾いた布でふいてください。ひどい汚れは、水か台所用洗剤を少し布につけてふき、あとはからぶきしておきます。

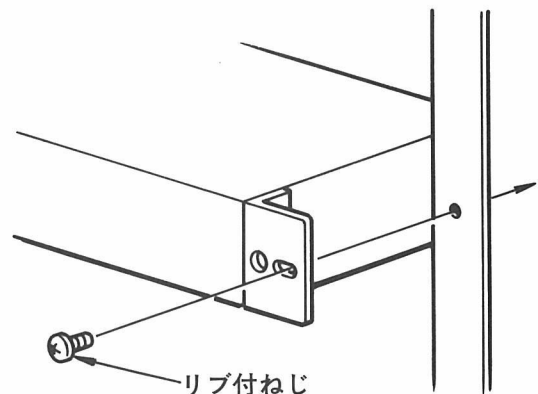


必ずラックに組み込んでください。

- 本ユニットは、ラックマウント専用です。

ラックマウント時のご注意

ラックマウント時には必ず付属のリップ付ねじをご使用ください。

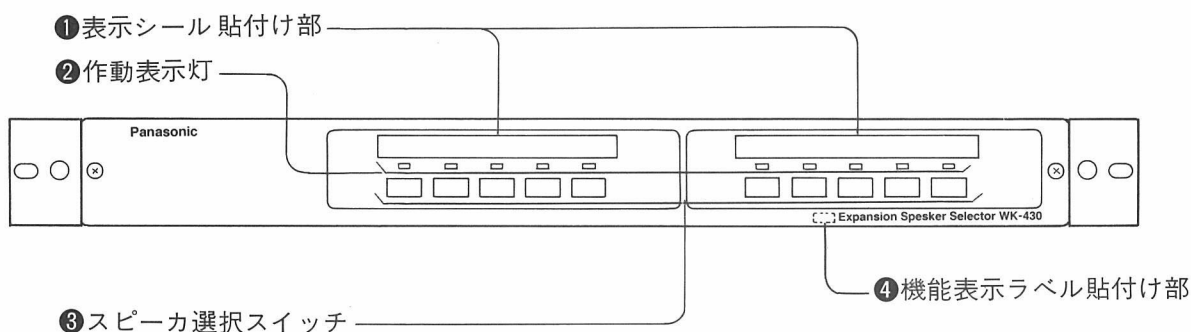


概要

- 本機は、ラック形音響装置WL-7100、7600で使用する増設用スピーカ選択ユニットで、7台まで増設することができます。
- 本機1台で、スピーカ10回線放送することができます。
- スピーカ1回線当りの容量は50Wまでです。
- 基本システムでは、本機の優先順位は第2位固定となりますが、リモコンリレーユニットWU-R31、BGM放送モード選択ユニットWU-R35を使用することにより、第2位～第3位まで設定できます。
- 内部設定により、BGM放送モード時のBGM放送用として使用することもできます。
- 本機1台に、ダイオードマトリクスボードWU-Z50(別売品)を1枚収納でき、複数のスピーカ回線をまとめることができます。(BGM放送モード時に、BGM放送用として使用するときは、ダイオードマトリクスボードを収納することができません。)

各部の名称と働き

■前面



{ }は、BGM放送モード時に、BGM放送用として使用する場合があります。

①表示シール貼付け部

放送系統・放送場所などを記入した表示シールを貼り付けます。

②作動表示灯(緑色)

- スピーカ選択スイッチ③を押すと、その作動表示灯が点灯します。ただし、スピーカ選択ユニットより優先順位が高い装置(リモコンマイク、外部制御)が起動している場合は点灯しません。
- 一斉スイッチ(WK-420)を押すと、すべての作動表示灯が点灯します。

- スピーカ選択スイッチ③を押すと、その作動表示灯が点灯します。
- BGM一斉スイッチ(BGM放送用 WK-420)を押すと、すべての作動表示灯が点灯します。

③スピーカ選択スイッチ(SW1～10)

- 業務放送したいブロック(部屋、エリア)またはスピーカ回線を選択するときに押します。
- 再度押すと復旧します。
- BGM放送をしたいブロック(部屋、エリア)またはスピーカ回線を選択するときに押します。
- 再度押すと復旧します。
- 選択したブロック、スピーカ回線で業務放送を行っているときは、BGM放送はできません。

④機能表示ラベル貼付け部

[Z50] ……ダイオードマトリクスボード WU-Z50を収納しているユニットに貼ります。

[BGM] ……BGM放送モード時に、BGM放送用ユニットとして使用するときに貼ります。

工事説明

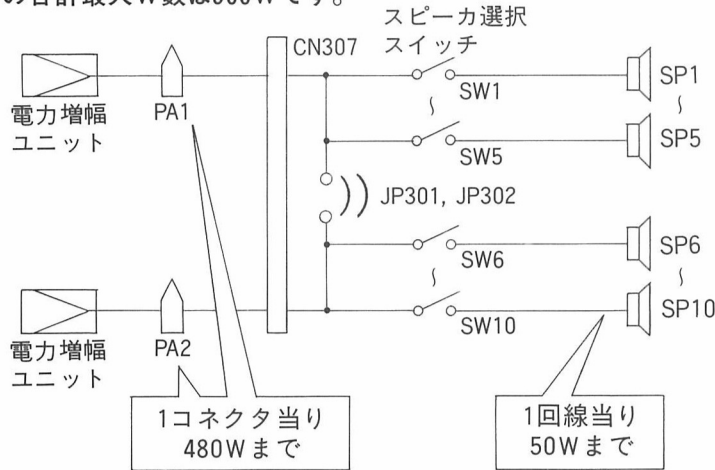
本機の工事は、必ず販売店に依頼してください。また、工事の場合は、必ずシステムの電源を切ってから行ってください。

電力増幅ユニットからの入力系統の分けかた

■スピーカ回線の最大容量

本機に電力増幅ユニットの出力を接続して使用するシステムでは、各スピーカ回線が50W以下になるようにしてください。

また、本機1ユニットの合計最大W数は500Wです。



■スピーカ回線の系統の分けかた

●スピーカ回線の最大容量は50Wです。最大容量を越えてしまう場合には、回線数を分けるなどの対策が必要です。

PA入力はユニット内部で並列に接続されているために以下の場合には内部ジャンパを切断する必要があります。

- ①電力増幅ユニットの並列接続可能台数を越えてしまうとき
- ②異なる放送を同時に行うとき

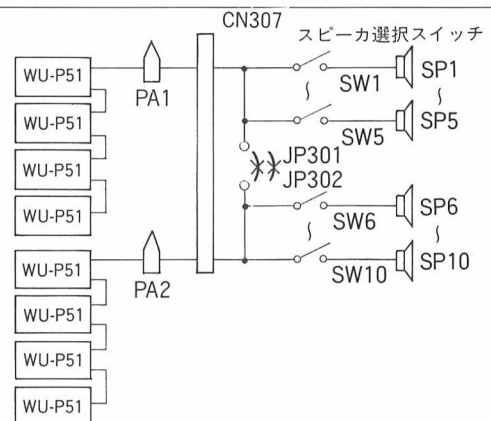
①電力増幅ユニットの並列接続可能台数を越えるとき

電力増幅ユニットの並列接続台数が右表の並列接続可能台数を越えてしまうときは、基板上的ジャンパ線を切断してください。

電力増幅ユニット	増設可能な台数
WU-P51 WU-P52 の組み合わせ	4
WU-P53 を含む 組み合わせ	3

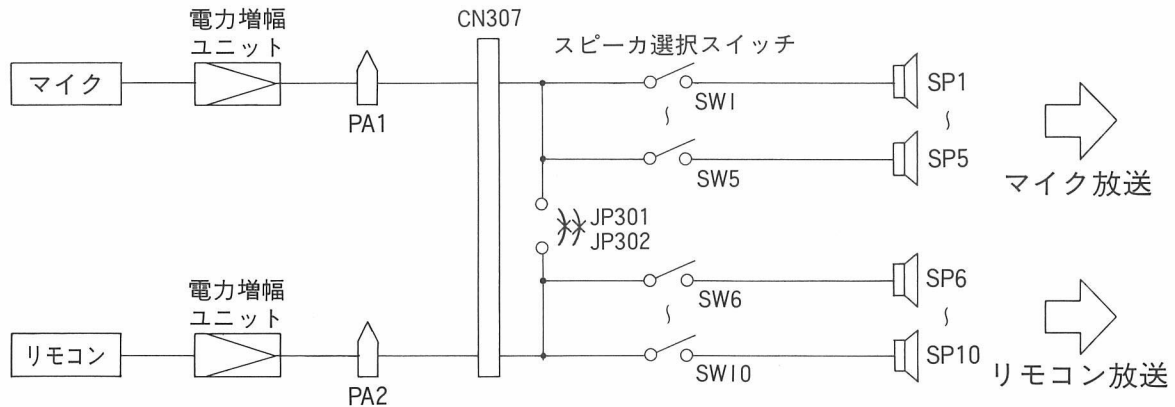
並列接続したときにジャンパ線を切断する例

本機を使用し、PA1とPA2に並列接続された4台のWU-P51をそれぞれ入力した場合、WU-P51が8台並列接続されたことになってしまいます。そのためジャンパ線のカットが必要となります。



②異なる放送を同時に行うとき

内部ジャンパを切断することにより、各PA入力に分かれるためスピーカ回線5回線単位で異なった放送を同時に行うことができます。

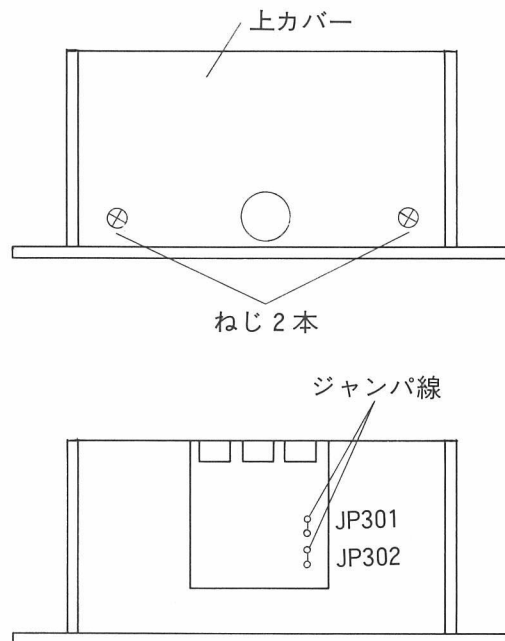


ご注意

- リモコンリレーユニットWU-R31(別売品)、BG M放送モード選択ユニットWU-R35(別売品)を制御する場合は、内部ジャンパは切断しないでください。

●ジャンパ線の切断のしかた

- ①上カバーのねじ2本を外し、上カバーを取り外します。
- ②基板のジャンパ線 (JP301、JP302) をニッパなどで切断します。
- ③上カバーを取り付けます。



内部設定

■内部設定について

- 本機は、BGM放送モード時にBGM放送用、業務放送用として使用できますが、内部設定が異なります。
- BGM放送モードを行わないシステムでは、業務放送用の設定を行ってください。
- スピーカ回線の容量が50Wを超えるときは、リモコンリレーユニットWU-R31が必要です。

設定内容	業務放送用	BGM放送用（注2）
WU-R31、WU-R35を使用するときの設定（注1）	JP304のジャンパをJP303に変更します	←
WK-430優先順位の設定（注3）	JP308、JP312とJP309、JP313を優先順位に応じて変更します。	設定の必要なし（第3位のまま）

（注1）本機のSP OUTコネクタ（後面）とWU-R31、WU-R35のRL CONTコネクタ（後面）を接続するとき。

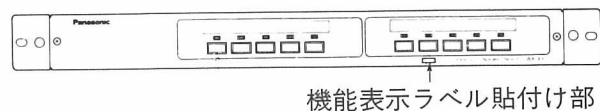
（注2）BGM放送用は、BGM放送モードを行うときのみです。

（注3）「WU-R31、WU-R35を使用するときの設定」をJP303に変更したときのみです。

基本システムで使用するときには、出荷状態（JP309、JP313に設定）にしてください。

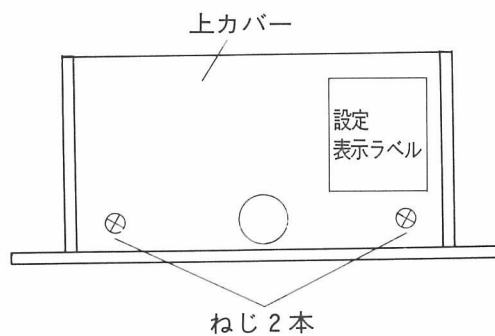
●機能表示ラベルの貼付け

本機をBGM放送用として使用する場合は、前面パネルの機能表示ラベル貼付け部に **BGM** のラベルを貼り付けてください。



●上カバーのはずしかた

- ①上カバーのねじ2本を外し、上カバーを取り外します。
- ②内部設定を行います。
- ③上カバーを取り付けます。
- ④設定表示ラベルを上カバーに貼り付けます。



■ リモコンリレーユニットWU-R31、BGM放送モード選択ユニットWU-R35を使用するときの設定

本機のSP OUTコネクタ(後面)とWU-R31、WU-R35のRL CONTコネクタ(後面)を接続するときは以下の設定を行ってください。

WU-R31、WU-R35のSP OUTコネクタと本機のRL CONTコネクタ	WK-420、WK-430の設定
接続する	JP303 <input checked="" type="checkbox"/> RLU ON JP304 <input type="checkbox"/> RLU OFF
接続しない(出荷時)	JP303 <input type="checkbox"/> RLU ON JP304 <input checked="" type="checkbox"/> RLU OFF

■ 優先順位の設定

ご注意

基本システムで使用するときには設定しません。

BGM放送モードを行うシステムで、BGM放送用として使用するときには設定しません。

出荷時の状態のままとします。(JP309、JP313に設定)

優先順位	WK-420、WK-430の JP308、JP309、JP312、JP313	設定方法
第2位	JP308 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> JP312 JP309 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> JP313	横に並ぶ2つのジャンパは必ず同順位に設定してください。
第3位 (出荷時)	JP308 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> JP312 JP309 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> JP313	

ダイオードマトリクスボードWU-Z50の組み込みかた

まとめ放送を行うときや外部制御を行うときはダイオードマトリクスボードWU-Z50が必要になります。ダイオードマトリクスボードWU-Z50は本機に1枚収納することができます。

■組み込みかた

1. 設定表を記入し、ダイオードマトリクスボードにダイオードを実装します。

☞WL-7100、7600工事説明書応用システム編

2. 上カバーのねじ2本をはずし、上カバーをはずします。

3. ダイオードマトリクスボードを取り付けます。

①ダイオードマトリクスボード取付ねじを4本はずします。

②ダイオードマトリクスボードのコネクタが後面に出るように入れ、①ではずしたねじ4本で固定します。

4. 内部配線をします

①制御基板のコネクタCN318をマトリクス基板上的CN404に差し換えます。

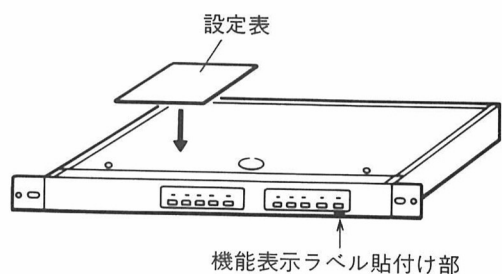
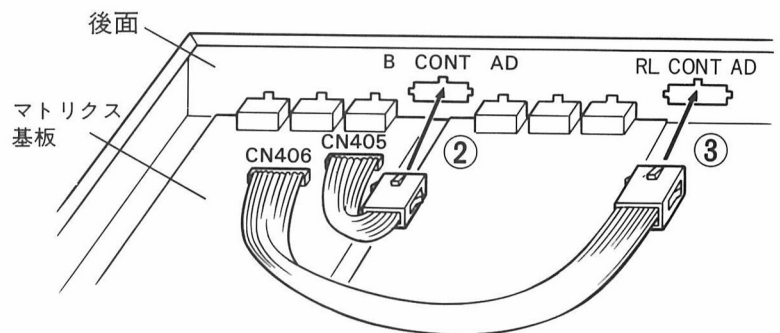
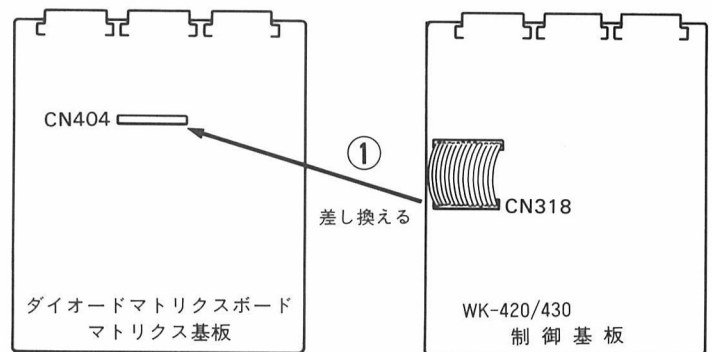
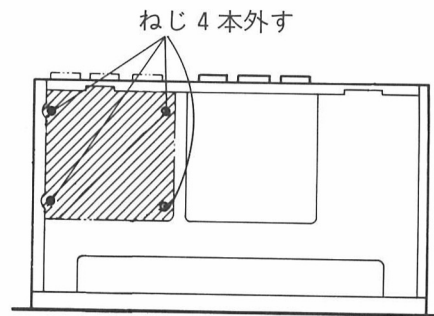
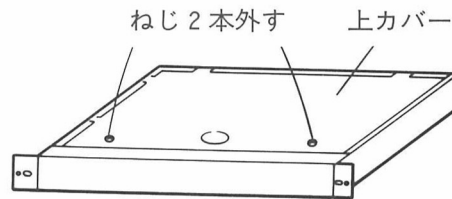
②マトリクス基板のCN405に接続されているコネクタを後面のB CONT AD (2B4)に出るように取り付けてください。(コネクタを止めるツメが上になるように)

③②と同様に、マトリクス基板CN406に接続されているコネクタを後面のRL CONT AD (2B6)にできるように取り付けてください。

5. 上カバーを元どおりにもどします。

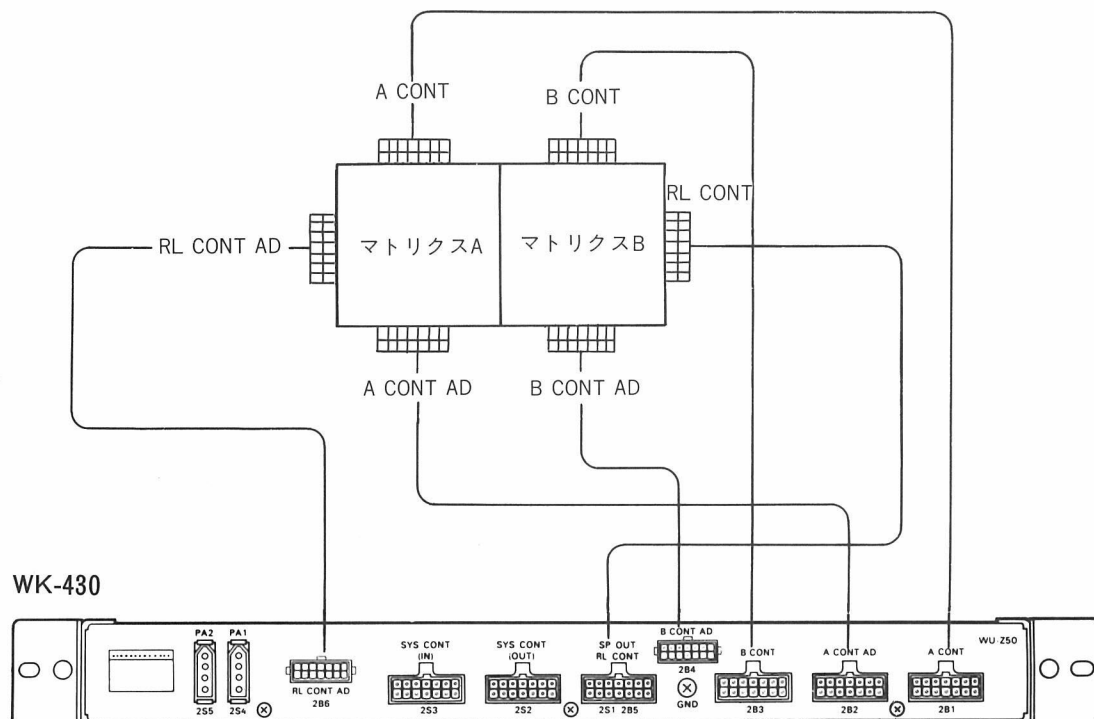
6. 設定表を上カバーに貼ります。

7. 機能表示ラベル **Z50** ラベル(WU-Z50に付属)をユニット前面の右図の位置に貼ります。



■後面コネクタ

ダイオードマトリクスボードWU-Z50を接続した場合は後面コネクタが図のようになります。

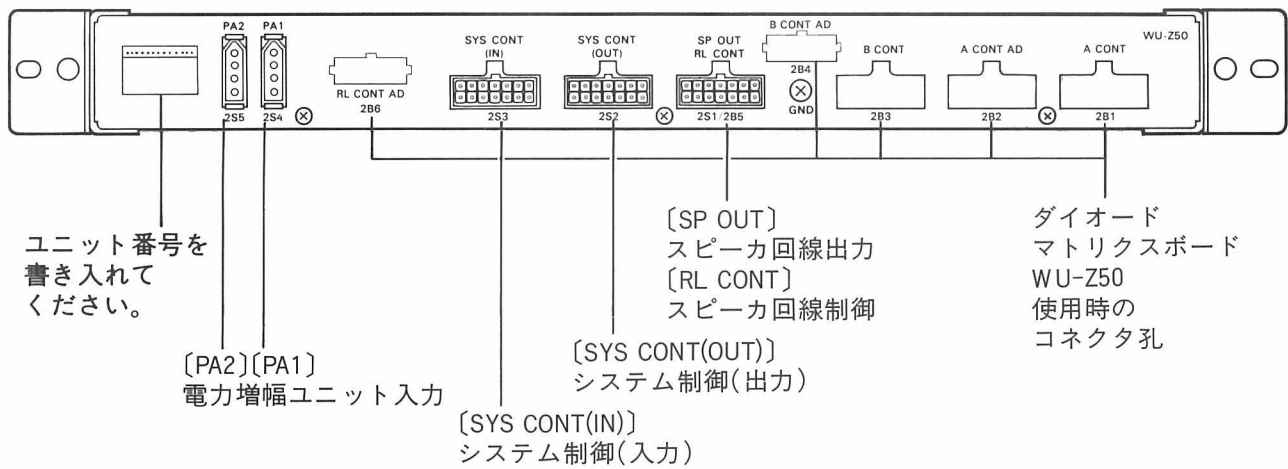


ご注意

- 本機の2S1 (RL CONT) コネクタはダイオードマトリクスボードWU-Z50を収納すると、2B5となりダイオードマトリクスのRL CONTコネクタとなります。
- ダイオードマトリクスボードWU-Z50は、本機に1枚収納できます。ダイオードマトリクスボードWU-Z50を増設するときは本機も増設する必要があります。

後面コネクタの接続のしかた

■後面コネクタの接続のしかた

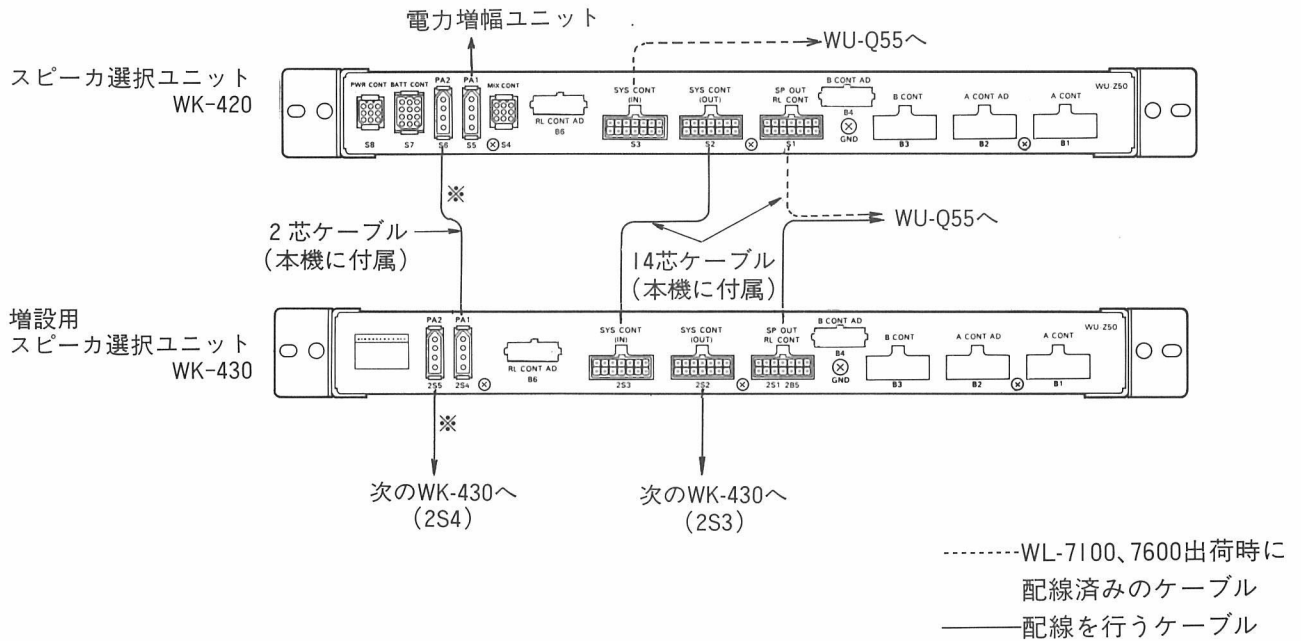


端子名		接続先			接続ケーブル
記号	名称	品番	記号	内容	ケーブル長、芯数、備考
2B1	A CONT	本機には、ダイオードマトリクスボードWU-Z50(別売品)を1枚収納できます。 これらのコネクタは、ダイオードマトリクスボードWU-Z50を収納した場合に使用します。 ラック形音響装置WL-7100/7600工事説明書(応用システム編)参照			
2B2	A CONT AD				
2B3	B CONT				
2B4	B CONT AD				
2B5	RL CONT				
2B6	RL CONT AD				
2S1	SP OUT	WU-Q55	T ₁ ~T ₄ のうち空き端子へ		2.1m 14芯 (14P-16P)
		WU-R35	G8	SP IN	2.1m 14芯 (14P-14P)
	RL CONT	WU-R31	L2	スピーカ回線制御	2.1m 14芯 (14P-14P)
WU-R35	G5				
2S2	SYS CONT(OUT)	他のWK-430	2S3	システム制御	2.1m 14芯 (14P-14P)
		WU-R31	L6		
		WU-R35	G7		
2S3	SYS CONT(IN)	WK-420	S2	システム制御	2.1m 14芯 (14p-14p)
		他のWK-430	2S2		
2S4	PA1	WU-P51など	A1	PA OUT	3m 4芯 電力増幅ユニットに付属
		WK-420	S6	PA2	1m 2芯
		他のWK-430	2S5		
2S5	PA2	WU-P51など	A1	PA OUT	3m 4芯 電力増幅ユニットに付属
		他のWK-430	2S4	PA1	1m 2芯

- ※本機には、以下の接続ケーブルが付属されています。
- ・ 2.1m 14芯(14P-14P)ケーブル…………… |
 - ・ 2.1m 14芯(14P-16P)ケーブル…………… |
 - ・ 1m 2芯ケーブル…………… |

■WK-420に本機を増設するときの接続

スピーカ回線数を増やす場合は、本機を7台まで増設することができます。

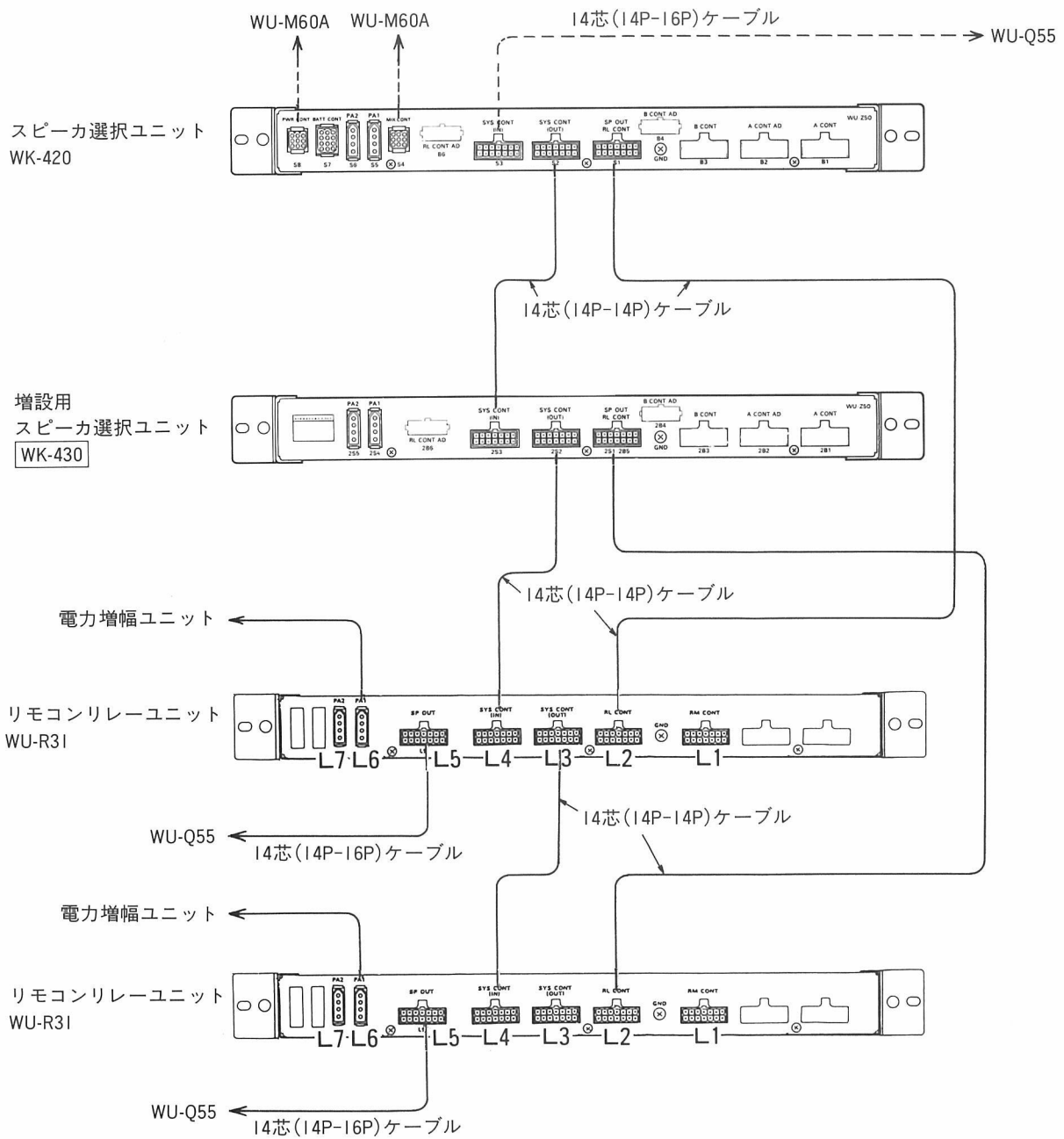


ご注意

- ※印の2芯ケーブルは以下の場合、接続しません。
 1. PA入力(PA1、PA2)ごとに、異なる系統の電力増幅ユニットから入力する場合
 2. ユニットごとに異なる系統の電力増幅ユニットから入力する場合
 3. 本機またはWK-420に電力増幅ユニットの出力を接続しないとき

接続のしかた

■スピーカ20回線でWU-R31を使用する場合の接続

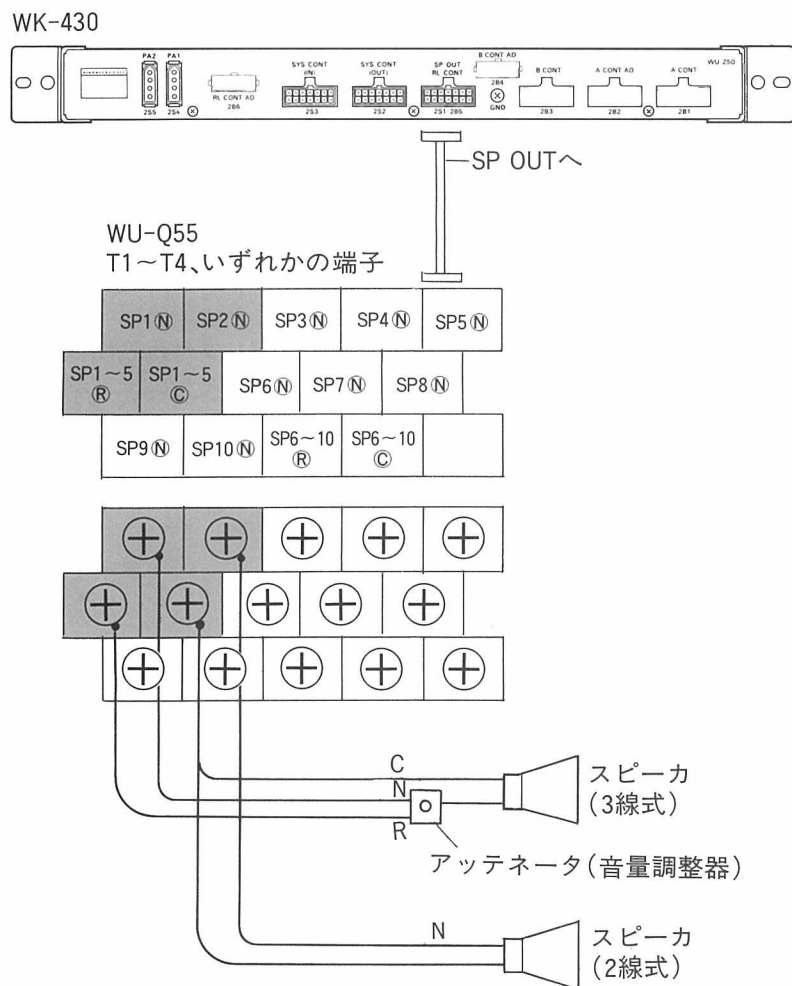


----- WL-7100、7600 出荷時に
配線済みのケーブル

———— 配線を行うケーブル

■ スピーカ出力端子の接続のしかた (BGM放送モードではない場合)

- スピーカを10系統まで接続できます。
- BGM放送モードを行わないスピーカ回線の場合です。



定格・付属品

■定 格

電 源：DC24V
消 費 電 流：最大120mA
スピーカ 1 回線：50W
当りの最大W数
合計最大W数：500W
スピーカ回線選択スイッチ：10
作 動 表 示 灯：10(緑)
電力増幅ユニット入力系統：2 系統
スピーカ出力：10回線

寸 法：480(幅)×44(高さ)×250(奥行)mm
1 U
質 量：約1.9kg
仕 上 げ：パネル：AVアイボリー塗装鋼板
(マンセル7.9Y6.8/0.8近似色)

■付属品

14芯(14P-14P)接続ケーブル…………… 1
14芯(14P-16P)接続ケーブル…………… 1
増設用PAケーブル …………… 1
束線バンド…………… 1

記名表示シール…………… 3
ラック取付用リブ付ねじ(M5×12)…………… 2
ケーブル表示ラベル…………… 1
設定表示ラベル…………… 1
機能表示ラベル(BGMラベル)…………… 1

保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…

まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

●修理は、サービス会社・販売会社の「修理相談窓口」へ！

■保証書（別添付）

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みのと、大切に保管してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

■修理を依頼される時

まず電源を切ってから、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

■当社製品のお買物・取り扱い方法・その他ご不明な点は下記へご相談ください。

パナソニック システムお客様ご相談センター

フリーダイヤル

パナハ ヨイワ

 **0120-878-410** 受付：9時～17時30分（土・日・祝祭日は受付のみ）

ホームページからのお問い合わせは <https://sec.panasonic.biz/solution/info/>

ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて

パナソニック株式会社および関係会社（以下「当社」）は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話をさせていただくための、ナンバーディスプレイを採用している場合があります。当社は、お客様の個人情報を、適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせはご相談された窓口にご連絡ください。

便利メモ おぼえのため 記入されると 便利です	お買い上げ日	年	月	日	品番	WK-430
	販売店名	電話（	）	—		

パナソニック システムネットワークス株式会社

〒153-8687 東京都目黒区下目黒二丁目3番8号